

インフルエンザ様疾患発生報告書 (新規、継続)

〇 〇 保健所 御中

(ふりがな) 学 校 名		〇〇〇〇 〇〇市立△△小学校		(ふりがな) 学校長氏名		〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇 〇〇	
所 在 地		〇〇市〇〇〇〇〇〇-〇		Tel : 〇〇〇 - 〇〇〇-〇〇〇〇		担当者名 : 養護教諭 〇〇 〇〇	
措 置 内 容	<input type="checkbox"/> 学校閉鎖		月 日 (校時) ~ 月 日 まで				
	<input type="checkbox"/> 学年閉鎖	学年 月 日 (校時) ~ 月 日 まで					
		学年 月 日 (校時) ~ 月 日 まで					
		学年 月 日 (校時) ~ 月 日 まで					
	<input checked="" type="checkbox"/> 学級閉鎖			在籍数 (A)	(A) のうち インフルエンザ 様 疾患罹患患者数 (B)	(B) のうち 欠席者数 (C)	
		1 年 1 組 12 月 11 日 (3 校時) ~ 12 月 12 日まで		35	10	5	
2 年 2 組 12 月 11 日 (3 校時) ~ 12 月 12 日まで		35	6	2			
年 組 月 日 (校時) ~ 月 日 まで							
学 年	学級 数	在籍 者数 (A)	(A) のうち インフルエンザ 様 疾患罹患患者数 (B)	(B) のうち 欠席者数 (C)	主な症状 (該当部分に ○ 印)		
1	2	70	16	7	熱 (38℃)、頭痛、腹痛、咳、咽頭痛、鼻水、その他 ()		
2	2	70	8	2	熱 (38℃)、頭痛、腹痛、咳、咽頭痛、鼻水、その他 ()		
3	2	70	0	0	熱 (°C)、頭痛、腹痛、咳、咽頭痛、鼻水、その他 ()		
4	2	70	0	0	熱 (°C)、頭痛、腹痛、咳、咽頭痛、鼻水、その他 ()		
5	2	70	0	0	熱 (°C)、頭痛、腹痛、咳、咽頭痛、鼻水、その他 ()		
6	2	70	0	0	熱 (°C)、頭痛、腹痛、咳、咽頭痛、鼻水、その他 ()		
計	12	420	18	8			
インフルエンザ 様疾患 による入院者 (重症者)		____ 学年 ____ 人 入院時期 日 ~ 日 (予定)			症状 (具体的に記入のこと)		
そ の 他 特記事項		○ 罹患患者数は、増加・減少 傾向 (該当部分に ○ 印) ○ インフルエンザウイルスの型 A 型 B 型 不明 ○ 発症 10 日以内の海外渡航者 本人 (0) 人 家族 (0) 人					

注 1 本年度 9 月以降に初めて臨時休業を行った場合又は前回の新規・継続の報告から 1 週間以上経過している場合には「新規」として報告すること。

2 前回の新規・継続の報告から 1 週間に満たない間に、報告の措置内容に変更が生じた場合には、「継続」として報告すること。(措置内容に変更がない場合は「継続」の報告不要。)

2 学年・学級閉鎖の場合も、学校全体の状況を記入すること。

3 特別支援学級在籍者についても、各学年の人数に含めること。

4 インフルエンザウイルスの型 (A 型、B 型) の情報が得られたときは、「その他」の欄にその旨記載すること。

5 「発症 10 日以内の海外渡航者」については、確認できる範囲で記入すること。

インフルエンザ様疾患発生報告書 (新規、継続)

〇 〇 保健所 御中

(ふりがな) 学 校 名		〇〇〇〇 〇〇市立△△小学校		(ふりがな) 学 校 長 氏 名		〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇 〇〇		
所 在 地		Tel 〇〇〇 - 〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇〇〇〇〇-〇 (担当者名 養護教諭 〇〇 〇〇)						
措 置 内 容	<input type="checkbox"/> 学校閉鎖		月 日 (校時) ~ 月 日 まで					
	<input checked="" type="checkbox"/> 学年閉鎖	1 学年		12 月	12 日	(1 校時) ~ 12 月 14 日 まで		
		2 学年		12 月	12 日	(1 校時) ~ 12 月 14 日 まで		
		学 年		月	日	(校時) ~ 月 日 まで		
	<input type="checkbox"/> 学級閉鎖					在籍数 (A)	(A) のうち インフルエンザ 様 疾患罹患患者数 (B)	(B) のうち 欠席者数 (C)
		年 組		月	日	(校時) ~ 月 日 まで		
		年 組		月	日	(校時) ~ 月 日 まで		
年 組		月	日	(校時) ~ 月 日 まで				
学 年	学 級 数	在 籍 者 数 (A)	(A) のうち インフルエンザ 様 疾患罹患患者数 (B)	(B) のうち 欠席者数 (C)	主な症状 (該当部分に○印)			
1	2	70	30	25	熱 (39℃)、頭痛、腹痛、咳、咽頭痛、鼻水、その他 ()			
2	2	70	20	15	熱 (39℃)、頭痛、腹痛、咳、咽頭痛、鼻水、その他 ()			
3	2	70	5	3	熱 (38℃)、頭痛、腹痛、咳、咽頭痛、鼻水、その他 ()			
4	2	70	2	1	熱 (37℃)、頭痛、腹痛、咳、咽頭痛、鼻水、その他 ()			
5	2	70	0	0	熱 (°℃)、頭痛、腹痛、咳、咽頭痛、鼻水、その他 ()			
6	2	70	0	0	熱 (°℃)、頭痛、腹痛、咳、咽頭痛、鼻水、その他 ()			
計	12	420	57	44				
インフルエンザ 様疾患 による入院者 (重症者)		____ 学年 ____ 人 入院時期 日 ~ 日 (予定)			症状 (具体的に記入のこと)			
そ の 他 特 記 事 項		○罹患患者数は、増加・減少 傾向 (該当部分に○印) ○インフルエンザウイルスの型 A 型 B 型 不明 ○発症10日以内の海外渡航者 本人 (0) 人 家族 (0) 人						

注 1 本年度 9 月以降に初めて臨時休業を行った場合又は前回の新規・継続の報告から 1 週間以上経過している場合には「新規」として報告すること。

2 前回の新規・継続の報告から 1 週間に満たない間に、報告の措置内容に変更が生じた場合には、「継続」として報告すること。(措置内容に変更がない場合は「継続」の報告不要。)

2 学年・学級閉鎖の場合も、学校全体の状況を記入すること。

3 特別支援学級在籍者についても、各学年の人数に含めること。

4 インフルエンザウイルスの型(A 型、B 型)の情報が得られたときは、「その他」の欄にその旨記載すること。

5 「発症 10 日以内の海外渡航者」については、確認できる範囲で記入すること。